

平成30年度（2018年度）

市民意識調査結果報告書

（抜 粋）

平成30年11月

南丹市企画政策部 定住・企画戦略課

II アンケート調査結果

2 市民意識調査結果

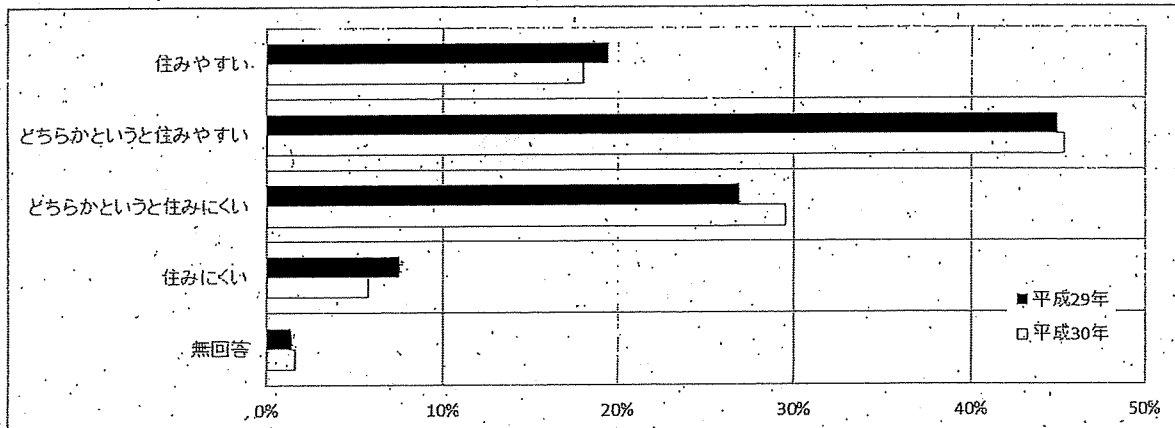
■ 調査結果の見方

◎この調査結果は、平成29年度に実施した同様のアンケート調査の結果を並べて比較したものです。

1

南丹市は住みやすいと思いますか？

選 択 肢	平成29年		平成30年	
	回答数(人)	比率(%)	回答数(人)	比率(%)
住みやすい	132	19.4	152	18.0
どちらかというに住みやすい	307	44.9	382	45.3
どちらかというに住みにくい	184	26.9	249	29.5
住みにくい	51	7.5	48	5.7
無回答	9	1.3	13	1.6
合計	683	100.0	844	100.0



市民の6割以上が「南丹市は住みやすい」と回答

「住みやすい」または「どちらかというに住みやすい」と回答された方は63.3%であり、一方、「どちらかというに住みにくい」または「住みにくい」と回答された方は35.2%と、前年度の調査と比較して、「住みにくい」と感じる方が0.8ポイント増加しました。

地域別にみると、「住みやすい」または「どちらかというに住みやすい」と回答された方は日吉・美山よりも園部・八木で多くなっています。

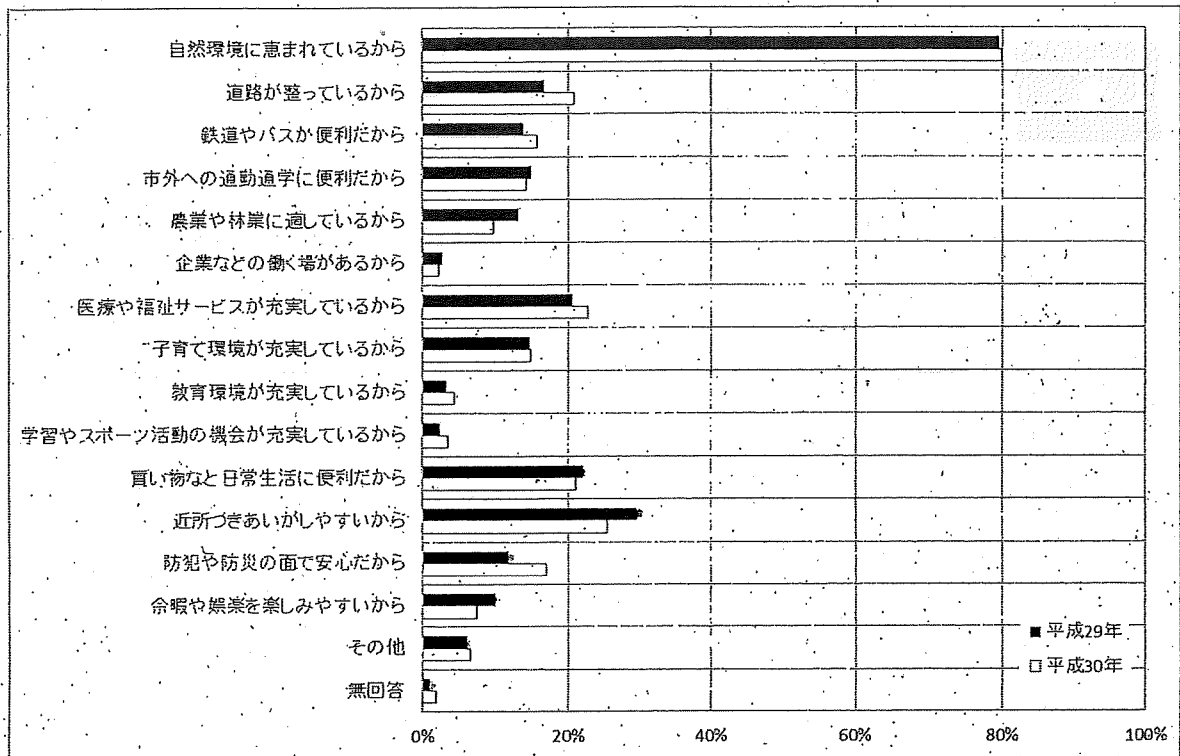
また、年代別でみると、若者より高齢の方で「住みやすい」との回答が多くなっています。

■ II アンケート調査結果

2

住みやすいと思う理由は何ですか？《3つまで選択》

選 択 肢	平成29年		平成30年	
	回答数(人)	比率(%)	回答数(人)	比率(%)
自然環境に恵まれているから	349	79.5	426	79.8
道路が整っているから	73	16.6	111	20.8
鉄道やバスが便利だから	60	13.7	84	15.7
市外への通勤通学に便利だから	65	14.8	76	14.2
農業や林業に適しているから	57	13.0	51	9.6
企業などの働く場があるから	11	2.5	11	2.1
医療や福祉サービスが充実しているから	90	20.5	121	22.7
子育て環境が充実しているから	64	14.6	79	14.8
教育環境が充実しているから	14	3.2	23	4.3
学習やスポーツ活動の機会が充実しているから	10	2.3	18	3.4
買い物など日常生活に便利だから	96	21.9	112	21.0
近所つきあいがしやすいから	128	29.2	135	25.3
防犯や防災の面で安心だから	51	11.6	91	17.0
余暇や娯楽を楽しみやすいから	43	9.8	39	7.3
その他	26	5.9	34	6.4
無回答	4	0.9	9	1.7
回答者数	439	-	534	-



住みやすい理由は「自然環境」が最多

南丹市は「住みやすい」または「どちらかというと住みやすい」と回答された方について、その理由は「自然環境に恵まれているから」が79.8%と最も多く、次いで「近所づきあいがしやすいから」が25.3%、「医療や福祉サービスが充実しているから」が22.7%となりました。

また、前年度の調査と比較すると、「道路が整っているから」、「防犯や防災の面で安心だから」との回答が増加しました。

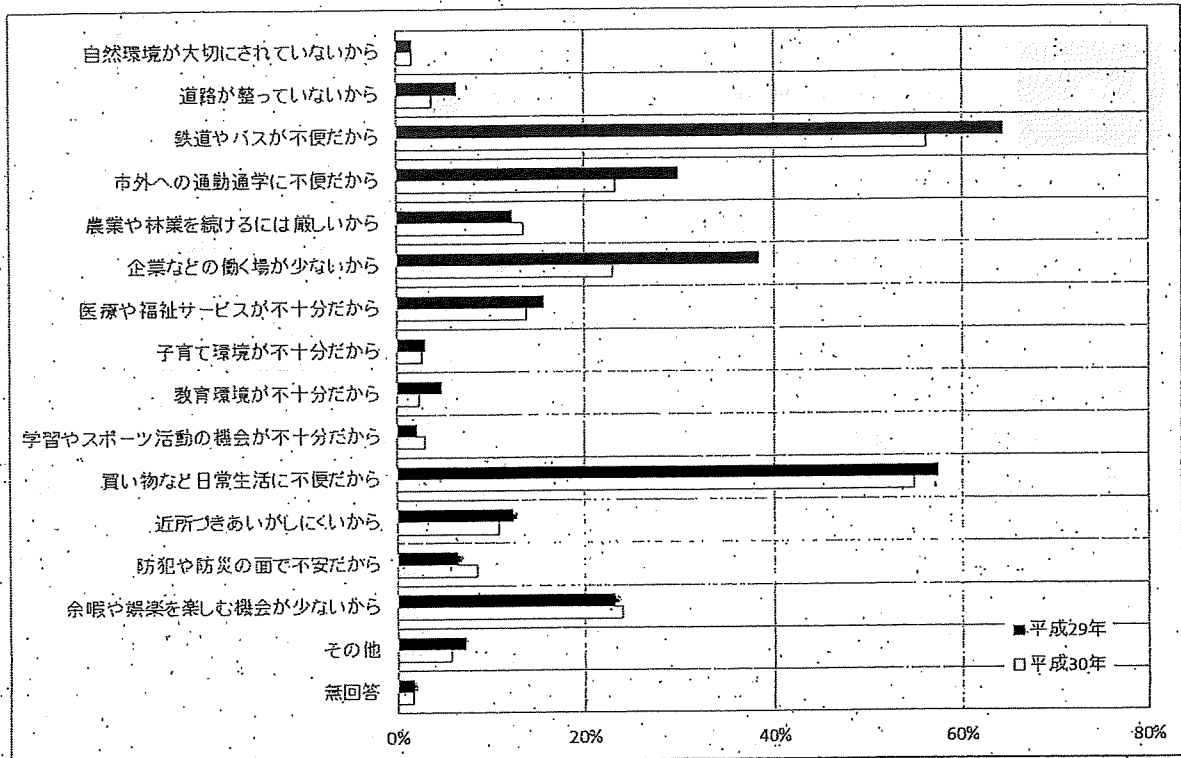
地域別にみると、園部では「買い物など日常生活に便利だから」、八木では「医療や福祉サービスが充実しているから」、日吉では「防犯や防災の面で安心だから」、美山では「近所づきあいがしやすいから」が、それぞれ他の地域よりも多くなっています。

II アンケート調査結果

3

住みにくいと思う理由は何ですか？《3つまで選択》

選 択 肢	平成29年		平成30年	
	回答数(人)	比率(%)	回答数(人)	比率(%)
自然環境が大切にされていないから	4	1.7	5	1.7
道路が整っていないから	15	6.4	11	3.7
鉄道やバスが不便だから	151	64.3	167	56.2
市外への通勤通学に不便だから	70	29.8	69	23.2
農業や林業を続けるには厳しいから	29	12.3	40	13.5
企業などの働く場が少ないから	90	38.3	68	22.9
医療や福祉サービスが不十分だから	37	15.7	41	13.8
子育て環境が不十分だから	7	3.0	8	2.7
教育環境が不十分だから	11	4.7	7	2.4
学習やスポーツ活動の機会が不十分だから	5	2.1	9	3.0
買い物など日常生活に不便だから	135	57.4	163	54.9
近所づきあいがしにくいから	29	12.3	32	10.8
防犯や防災の面で不安だから	15	6.4	25	8.4
余暇や娯楽を楽しむ機会が少ないから	54	23.0	71	23.9
その他	17	7.2	17	5.7
無回答	4	1.7	5	1.7
回答者数	235	-	297	-



住みにくい理由は「鉄道・バス」や「買い物」の不便さ

南丹市は「住みにくい」または「どちらかというに住みにくい」と回答された方について、その理由は「鉄道やバスが不便だから」が56.2%と最も多く、次いで「買い物など日常生活に不便だから」が54.9%、「余暇や娯楽を楽しむ機会が少ないから」が23.9%、「市外への通勤・通学に不便だから」が23.2%となりました。

また、前年度の調査と比較すると、「鉄道やバスが不便だから」や「企業などの働く場が少ないから」などの回答は減少しました。

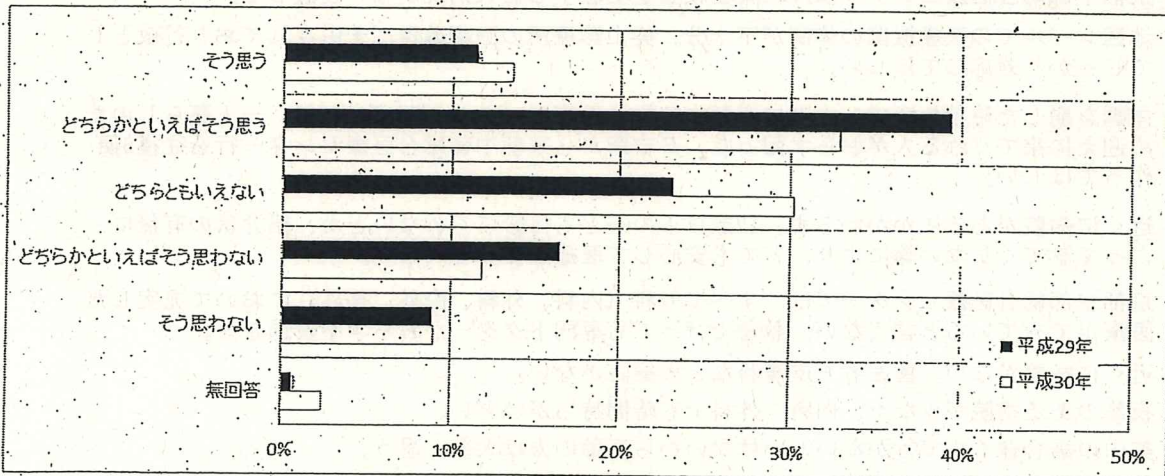
地域別にみると、園部では「余暇や娯楽を楽しむ機会が少ないから」、八木では「市外への通勤通学に不便だから」、日吉では「鉄道やバスが不便だから」、美山では「医療や福祉サービスが不十分だから」が、それぞれ他の地域よりも多くなっています。

アンケート調査結果

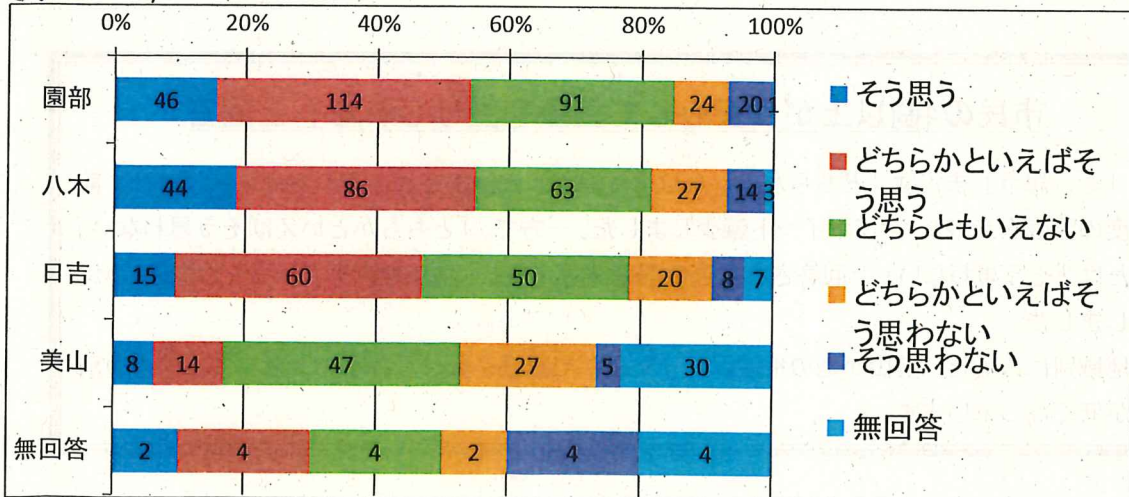
13-1

あなたは、南丹市において、安心して医療を受けられる体制ができていますか？

選 択 肢	平成29年		平成30年	
	回答数(人)	比率(%)	回答数(人)	比率(%)
そう思う	78	11.4	115	13.6
どちらかといえばそう思う	269	39.4	278	32.9
どちらともいえない	158	23.1	255	30.2
どちらかといえばそう思わない	113	16.5	100	11.8
そう思わない	61	8.9	76	9.0
無回答	4	0.6	20	2.4
回答者数	683	100.0	844	100.0



(平成30年)



13-2

あなたは、南丹市において、安心して医療を受けられる体制ができていると思われますか？

問13で「4. どちらかといえばそう思わない」または「5. そう思わない」と回答された方に、その理由についてお伺いしました。主な理由の内容は次のとおりです。

- 専門的な分野などで信頼できる病院が近くにない。
- 交通面で不便で高齢者や車の運転免許のない（取れない）人にとっては、医療を受けるのが難しいと思う。
- 高齢の親は検診など京都まで出なければならないから。
- 通院するのに交通手段がない。病院での待ち時間が長すぎる。
- 医療施設の規模が小さく、器具が整っていない。また人員も少ない。
- 美山診療所存続の話が不安。
- 大きな病院が1つしかなく、この前の豪雨のときにドクターが出勤して来られなかったので、災害が起きたとき不安。
- リハビリテーションを受けられるところが少ないと思う。
- 京都中部総合医療センター以外に精密検査を受診する個人病院がないと感じる。
- 地区レベルでの医療機関の体制が不十分。美山診療所の医師確保に苦勞されており行政としてしっかり対応してほしい。
- 体調を崩した時救急車で八木町の京都中部総合医療センターへ運ばれたが、一人暮らしのため迎えに来てくれる人がおらず困った。日吉駅から京都中部総合医療センター行を往復6便作ってほしい。
- 近くに病院があるにもかかわらず、12歳以下の子どもは診てくれないとか、紹介状の有無によって診てくれない等により、とても安心して医療を受けられない。
- 京都中部総合医療センターでは、すべての科（内科、外科、脳外、整外）において充実した医療ができていると言えない。救急で行っても専門ドクターがおらず不安過ぎる。
- 近くに病院がない。歯医者・皮膚科などの病院がない。
- 夜診のある病院が少なく、内科、外科でも時間待ちがひどい。
- 美山の場合遠くまで行かないといけなから高齢の方は大変と思う。
- 高齢者（運転免許返還年齢）なので受診したくても交通不便。体力減少でとても困っている。もっときめ細かい、交通網を求む。市の交通補助もなかなか基準があるのが行ってもらえず困っている。

市民の4割以上が「安心して医療を受けられる」と回答

「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答された方の割合は46.5%と、前年度の調査と比較して4.3ポイント減少しました。一方で、「どちらかといえばそう思わない」または「そう思わない」と回答された方の割合は20.8%と、前年度調査よりも4.6ポイント減少しました。

地域別にみると、美山が他の地域より「安心して医療を受けられる」と思っている方の割合が低くなっています。

■ II アンケート調査結果

33

あなたは、南丹市への定住を促進するためには、どのようなことに力を入れるべきとお考えですか？《3つまで選択可》

選 択 肢	平成29年		平成30年	
	回答数(人)	比率(%)	回答数(人)	比率(%)
就職・就農支援	362	53.0	369	43.7
低廉な住宅・土地の整備・提供	143	20.9	145	17.2
公共交通機関の充実	294	43.0	393	46.6
良好な自然環境の保全	83	12.2	92	10.9
子育て環境の充実	210	30.7	201	23.8
医療や福祉面の充実	318	46.6	447	53.0
防犯・防災の安心度の充実	104	15.2	130	15.4
学校教育などの教育環境の充実	128	18.7	138	16.4
観光・交流の充実	48	7.0	73	8.6
商業とにぎわいの創出	187	27.4	219	25.9
都市機能の整備	64	9.4	82	9.7
芸術・文化の振興	21	3.1	25	3.0
その他	13	1.9	27	3.2
無回答	7	1.0	34	4.0
合計	683		844	

